

 議会だより

わくわ

12月会議号
2017.2.1
No.188

もうすぐ2年生

(涌谷第一小学校1年1組の子どもたち)

町民の声を町政に	〈議会報告会〉	2
こんなことが議論されました	〈12月会議〉	8
町政を問う7人の提言	〈一般質問〉	12
よりよいまちづくりのために	〈視察報告〉	22
輝く子どもたち	〈スポ少紹介〉	24

平成29年 謹んで新春のお慶びを申し上げます

涌谷町議会議長

遠藤 积雄



輝かしき新春をお迎えし、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

始めに、皆様のご意見やご批評、ご要望により、議会が活性化されておりますこと、御礼申し上げます。

私たちは、皆様の思い

に即しているかを確認しながら、町が行う事業の立案、決定、執行、評価、それぞれの段階での審議における論点や争点を皆様にできるだけ公開することを活動基本としております。

昨年新しくスタートしました今議会も二年目に入りました。これまで一年間に実施されました議

会審議や議会報告会、広聴及び広報分科会、常任委員会、特別委員会などを振り返り、更に期待される議会を求めて活動してゆく所存であります。

結びに、本年が町民の皆様にとりまして、ご健勝でご多幸な年でありますように、心からご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。



集 議 会 報 告 会

くまちの動きをみなさんへ みなさんの声を町政へく

11/6

- ① 午前10時から
- ② 午後1時30分から

11月6日(日)、町内6地区の会場で議会報告会を開催しました。

主な意見、質問などをお知らせします。

議会報告会での回答に加え、町の考えを確認して掲載しているものもありますので、ご了承ください。

会場

西地区

三十軒・九軒
多目的集会所
のびのび会館

東地区

日向公会堂
下郡集会所

麓岳地区

松崎集落
センター
麓岳山公会堂

人口減少に歯止めをかける

構想ダイナミックに

問 人口減少の歯止めには、ダイナミックな構想が必要ではないか。

答 第五次総合計画、総合戦略を推進し、定住・移住を図っていきます。

若者向け低家賃住宅整備を

問 若い夫婦には、低家賃住居が必要ではないか。

答 涌谷町総合計画で推進し、検討していきます。

婚活事業活発に

問 婚活事業をもっと活発にしては。

答 女性のための情報紙を活用し、涌谷町の魅力をPRしながら、仙台圏の女性を募集し、天平ろまん館等を会場に「ふれあい交流の集い事業」を実施する予定です。

議会報告会



のびのび会館



三十軒・九軒多目的集会所



下郡集会所



日向公会堂



籠岳山公会堂



松崎集落センター

議会報告会

黄金山工業団地は

交通環境の整備を

問 企業誘致は交通アクセスも重要。石巻涌谷間の高規格道路の計画はどのようになっていくのか。

答 要望活動中ですが、現在、国交省では石巻地区の調査を行っています。

企業誘致に向けて

問 企業誘致の対策は。

答 議会でも特別委員会を設置し努力しています。皆さんの知り合いなどの情報をお願いします。

工業団地完成時期は

問 黄金山工業団地の造成の完成時期と企業誘致の現状は。

答 完成予定は平成29年6月です。3社と交渉し2社が辞退しましたが、1社と協定を締結しました。

町内企業への支援を

問 既存企業の設備投資への支援はどうか。工業団地への移転はできないか。

答 企業誘致も既存企業支援も大事です。移転の希望があれば支援は可能です。

観光は

涌谷伊達で観光客を呼び込め

問 伊達一門である涌谷伊達をもっとクローズアップしては。天平の湯・天平るまん館・笹峯寺への観光バスの誘導等、観光客の呼び込みにも有効な施策を望むが。

答 ※平成32年に伊達安芸宗重公350年祭があります。策定中の観光振興計画で検討するよう伝えます。

今後農業政策は

担い手の確保を

問 農業法人化の進まない地域や、担い手がいない地域での受け皿をどう取り組んでいくのか。

答 地域内の個人認定農業者等の個別担い手に、農地を集約することが望ましいと考えます。いない場合は、隣接地域の法人や個別担い手に委託していきます。

農林振興課の班編制について

問 J A営農センターに転作担当の班が残っているが、見直しはしないのか。

答 町民のサービスが低下するとの意見がありました。



進出企業が決まり整備も進む（黄金山）



涌谷の礎を築いた宗重公（涌谷城跡）

※平成32年は、涌谷伊達家第4代の伊達安芸宗重公が亡くなってから、350年となる年です。

国・県への 事業要望

河南築館線拡幅は

問 県道河南築館線拡幅工事はどうなっているのか。

答 「箕岳地区県道河南築館線道路改良を促進する会」が発足しました。これまで以上に、町と共に早期完成に向けて県に要望しています。

町道短台大谷地線の 改修

問 及川橋から短台までの道路改修の現況は。

答 地権者及び関係機関と交渉をしています。

涌谷高校の再編につ いて

問 涌高の再編後期計画はどうか。

答 町は涌高の存続を県に強く要望しています。

河川敷の樹木伐採を

問 江合川の河川敷内の木々を伐採するべきでは。

答 国交省に要望し一部実施しています。



樹木を伐採すれば印象がまるで違う（江合川河川敷）

生活環境

除雪の補助について

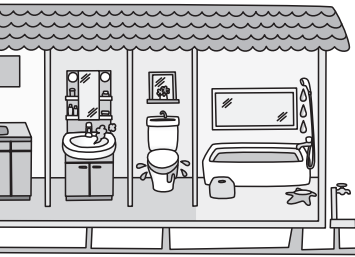
問 除雪補助として各行政区に2万円を支給とあるが、金額は妥当か。

答 各行政区における、除雪等の燃料代、作業賃金の一部補助と考えています。

浄化槽管理は町で

問 合併浄化槽は町で管理してはどうか。（大崎市で実施している。）

答 財政的な負担など、事業導入は慎重な検討が必要と考えています。



側溝整備を急げ

問 田町裏、桑木荒周辺は側溝の流れが悪い。要望して何十年もなるがどうなっているか。

答 幹線排水路の整備を推進していきます。個々の小排水路については建設課にご相談ください。

施設の管理は

原因究明を

問 監査報告で天平の湯の運営について指摘されている。原因を徹底的に調べるべきだ。

答 議会の提言を受け、個別外部監査について検討中です。

設備の安全確保を

問 健康パークの吊り橋は、修理するか、撤去するか、安全確保策を取ってほしい。

答 検討するよう伝えま

町の計画は

合併する考えは

問 町の合併は現時点で考えられないのか。

答 現時点では考えていません。

住みやすい町は道路 補修から

問 総合戦略とは住みやすさの追求だと思つ。まずは道路補修からと思つが。

答 道路補修は、優先順位をつけて実施しています。

防犯・防災
について

沢住宅早期解体を

問 沢町営住宅の解体撤去はいつか。防犯上も問題である。また、浅貞公園が荒れているが対策は。

答 早期に解体するよう伝えます。

浅貞公園は地元住民と協議し、方向性を検討していきます。



解体撤去を急げ（沢住宅）

通学路に街灯設置を

問 涌中の通学路に街灯が少なく、危険だ。

答 防犯灯の設置管理については、防犯協会及び各行政区にお願いしています。

設置について、関係団体と協議し、検討するよう伝えます。

LED交換どこまで
進んだ？

問 LED交換はどこまで進んでいるのか。

答 防犯灯の総設置灯数は、2234灯で、そのうちLED設置灯数は784灯で、設置率は約35%です。

（14Pに関連質問）

防災計画の見直しは

問 防災計画の見直しは進んでいるのか。三十軒は美里町への避難が安全であると考えているが。

答 見直しは防災・水防会議で行っています。美里町との協議は検討していきます。

太陽光設置の場合の
防災対策は

問 籠岳・成沢地区に太陽光発電施設設置予定と聞くが、豪雨時の対応は。

答 大雨などによる土砂災害等が懸念されます。地域住民との合意形成を図るように、業者に要請していきます。



LEDに交換を進めて（日向）

町の財政状況は

町の財政大丈夫？

問 町の財政状況に問題はないのか。

答 財政の硬直化が進んでいます。改善するよう監視していきます。

財政調整基金減少の
理由は

問 平成25年以降、財政調整基金が減少しているがなぜか。

答 旧籠岳中の改修工事や工業団地の整備等で取崩しているものです。

決算の差額について

問 決算の歳入、歳出の差額が大きいが原因は。

答 繰越事業の財源が含まれているためです。

町の借金はいくらあるの？

問 現在の借入総額と当初予算の借入額は。

答 平成27年度末の借入額残高は67億6千万円で、平成28年度当初予算の借入額は5億7千万円です。

保育・教育は

待機児童解消して

問 こども園の待機者解消を図ってほしい。涌谷町ならではの子育て支援策を実現してほしい。

答 新制度になり、面積要件から待機者解消には

増築、改築が必要です。今後関係各課と協議を行い、子育て支援計画を検討していきます。
(15 P に関連質問)

空き教室を利用して学童保育を

問 学童保育などの充実のために、一小的空き教室を利用できないか。他の自治体では実施しているが。

答 学校施設と切り離して、児童福祉施設として整備する必要があると思います。2階、3階の空き教室利用は難しく、1階には空き教室が少ないですが、実施できる方法を検討していきます。
(15・16 P に関連質問)

図書室を4階から1階に移動できないか

問 涌中の図書室を1階で利用できないか。

答 現状では難しいです。

跡地の活用は

問 籠岳地区の小学校跡地を有効に活用する計画は。

答 地域住民のニーズに応じた活用も含め検討します。

病院の運営は

接遇改善を

問 病院職員の接遇が悪い。意識改革のため、他病院へ出向させるなどの研修をすべきでは。

答 接遇に関する研修会を行い、職員の意識改革のための指導をするように伝えます。

病院の役割は

問 監査報告で病院は赤字とあるが、対策はあるのか。救急患者の受け入れや手術をしないと聞くが実状は。

答 これからの国保病院の役割は、急性期の患者は大規模病院に任せ、回復期や慢性期の患者を引き受ける病院となる役割を担うようになっていきます。
(13・19 P に関連質問)

その他

投票所の統合について

問 投票所統合の成果は出ているか。高齢者への配慮が必要ではないか。

答 著しい投票率の変化はありません。町全体の投票率（特に若年層）が低下傾向にあります。交通弱者の投票について検討していきます。

福祉給付金申請をしやすく

問 臨時福祉給付金の申請を、役場や籠岳地区でできないか。

答 次回の給付金から、役場と籠岳公民館での申請受付日を設定します。

町民の声を町長に

問 議会報告会の要望内容を町長は知っているのか。

答 伝えています。

議会報告会



活用されないのでは寂しい (旧籠岳小学校)

12月会議

- 農業委員会が新制度へ
- 子ども医療費の助成対象年齢拡大

12月会議は、12月7日から9日の3日間で開催され、条例改正など11件、各会計の補正予算6件を原案どおり可決しました。

議案審議

議案第92号

涌谷町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例

内容は？

国の農業委員会法改正に伴って、平成29年7月から、農業委員を18人から11人へ、新設される農地利用最適化推進委員を12人と定めるもの。

問 新制度の委員、推進委員の人数、報酬の額は適正か。
また、主な仕事の内容は。

答 農業委員定数は担任委員会を維持するための

議案第93号
涌谷町職員定数条例の一部を改正する条例
(10Pに採決状況を掲載)

内容は？

今後の再任用数も勘案し、町職員定数の上限を、現在より10人多い138人とするもの。

問 再任用職員の仕事内容が見えるよう、適切な配置を。

また、若い人の採用を優先してはどうか。

答 再任用は国の閣議決定に基づくものである。各課ごとに担当業務を行い、若い職員に経験を伝える。

問 人事配置で対応できないか。人数を増やせば人件費が負担になる。職員一人当たりの人件費はいくらか。
また、段階的に増やせ。

答 人件費は40年間勤務して約2億円で、定数は最大数であり計画的に採用していく。

討論

反対 只野 順 議員

再任用を含めた人員増には反対である。町の財政がひっばくしている中で、配置や人件費全体の見直しを行わない人員増と、特に年金受給までの再任用については反対と言わざるを得ない。

よって、この条例案件については反対する。

賛成 久 勉 議員

これまでに、預かり保育・学童クラブ・さくらんぼこども園、あるいは老人保健施設や病院等で、嘱託職員で担ってきた部門がある。同じ業務を行い処遇が異なることは、そこで指揮監督する者、あるいは現場にいるすべての職員にとって、けっして望ましい環境とは言えない。

今後増える学童クラブ、高齢者の対応のためにも、定数増に賛意を表す。



町の基幹産業は農業。若者が仕事にでき、高齢者の生きがいとなる農業を。

議案第97号

浦谷町子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例

内容は？

平成29年4月1日から、子ども医療費の助成対象年齢を現行の15歳から18歳に拡大し、所得制限を撤廃することで、子育て世帯の医療費の負担軽減を図るもの。

討論

賛成

久勉 議員

当町は、子ども医療費の無料化の取り組みは県内では早い方であったが、現在の状況を見ると決して先発隊ではない。特に平成26年度に美里町が中学生までを対象とし、所得制限を撤廃した時に肩を並べられなかったのには、じくじたる思いをした。

今回、高校生まで延長し、所得制限を撤廃したことは、総合計画の実施計画にもないが、政治決

断をしたことに賛意を表す。

議案第101号

工事請負契約の変更契約の締結について

内容は？

黄金山工業団地造成土木工事について、6684万円増額の変更契約を締結するもの。

主な変更点は、

- ① 防災調整池の堤防部分の地盤改良
- ② 企業が立地する区画の地盤高変更整地
- ③ 防火水槽の新設など。

問 立地企業の使用面積、従業員数は。

答 造成区画下部の1万㎡全部の面積で、従業員数は、当初は10人からスタートする。地元採用も行う。

問 分譲価格は。

答 まだ決めていない。

問 土砂の処理について、場外搬出というが金額はいくらか。

答 1560万円である。搬送距離があり、運搬単価も高騰している。



造成は6月までかかる

議案審議

平成28年度 補正予算質疑

地域おこし協力隊に1人採用

障害者拠点整備事業に伴う旧成山保育所解体の補助金882万円増額 など

農業関係補助金の減額の理由は

問 園芸特産重点強化整備事業補助金の減額に関して、県の不採択の理由は。

答 転作に使用する暖房機の導入が、他の用途にも転用可能と判断された。

3人採用の予定が1人に留まる

問 地域おこし協力隊の採用に、海外協力隊経験者などを考えてみてはどうか。

答 参考にする。

**政策顧問
了承はあったか**

問 政策顧問について、事前に了承があったから予算計上したのか。今後とも置く予定なのか。

答 了承はなかった。今後については検討する。

高齢者福祉について

問 老人保護措置の手続きは。

答 身寄りのない人については、地域包括支援センターや民生委員から申し出があった場合、入所判定委員会で審査する。

問 ホームレスの場合を検討しておいてはどうか。

答 町では措置できない。生活保護になると考える。

解体を補助する目的は

問 社会福祉法人に貸与中の旧城山保育所の解体に補助を出すのはなぜか。同様の事例があったら、民間にも補助するのか。その効果は。

答 今回の解体は町の障害者支援の拠点整備計画に基づくものである。民間

補正予算

間活力を生かし、事業者を育成する観点にも合致する。

籠岳白山小学校の校舎内で学童保育を

問 現在、旧小里幼稚園で行っている学童保育を、来年度から籠岳白山小でできないか。

答 小学校内に開設を考えているが、4月からできるか調整中である。
(15・16Pに関連質問)



障害者の拠点施設に (旧城山保育所)



拡幅できれば安心なのだが (籠岳白山小)

籠岳白山小入り口の坂の拡幅は

問 籠岳白山小の入り口付近に拡幅計画があったと思うが、いつ施工するのか。

答 拡幅はしないが、南側から入る部分は舗装工事に合わせて勾配を若干調整する。

町の利用バスの

問 大石田町への雪国体験のバス借上げ料について、町のバスを使用できないか。町のバスを業者に運行委託してもらえば、経費節減にもなると思うが。

答 冬期間であり、安全面から借上げとした。運行委託は業者と協議する。

◆ 12月会議 採決状況 (可否のあったもののみ掲載) ○賛成: ×反対 (議長は採決に加わらない)

議案番号	件名	竹中弘光	佐々木敏雄	佐々木みさ子	稲葉定	大友啓一	只野順	後藤洋一	久勉	杉浦謙一	門田善則	大泉治	鈴木英雅	遠藤 积雄
議案第93号	涌谷町職員定数条例の一部を改正する条例 (町職員定数の上限を、現在より10人多い138人とするもの)	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	議長
議案第107号	平成28年度涌谷町国民健康保険病院事業会計補正予算 (第3号) (医師等の人材紹介及びコンサルティング料、特殊な検査の外部委託料など)	○	○	○	×	欠席	○	○	○	○	×	○	○	



新教育長 笠間 元道 氏

同意第4号
涌谷町教育委員会教育長の任命につき同意を求めらるるに付
内容は？
現教育長の笠間元道氏が平成28年11月末で任期満了になることから、同氏を平成27年4月からの教育委員会制度改革による新教育長に任命し、議会の同意を求めるもの。
(賛成全員で同意)

11月会議

(11月18日開催)

11月第2回会議

(11月28日開催)

補正予算

平成28年度 補正予算質疑

増額	八雲住宅のリフォーム工事、修繕料	392万円
	日向住宅の解体工事	280万円
	外来応援医師の報酬	1,162万円 など

● **人事院勧告に基づき職員給与等を改正する条例などを可決**
11月第2回会議は、専決処分の報告1件、条例改正2件、各会計の補正予算7件を原案どおり可決しました。

一般会計

解体費用高すぎないか

問 日向住宅の解体費は高すぎるのではないかと。特別な事情があるのか。また、複数の業者から見積もりを取っているのか。

答 せまい場所で重機が使えず、割高になった。他の業者から見積もりを取る。

事務の遅れは人員不足があるのでは

問 新入学児童健診の案内状が直前に届き、困惑している保護者がいる。人事配置に問題があるのではないか。



ようやく解体 (日向住宅)

答 早めに計画を立て、人事配置も含め、子育て支援と併せ、次年度への課題として検討する。

予算計上はミスのないように確認を

問 学校の健診の予算に関して、当初の人数把握に誤りがあり減額するところがあるが、何の健診なのか。

答 健診の内容は、内科、眼科、耳鼻科、歯科の4科目で、受診する子どもの人数の算定に誤りがあった。

国民健康保険 病院事業会計

職員の退職理由は

問 看護師2人の退職について、その理由は。病院の体質に問題はないか。

答 1人は家庭の事情から、もう1人は居住地の石巻市の病院に異動した。病院の体質に問題はない。

ズバリ

12月会議では、12月7日、8日に一般質問が行われ、7人の議員が町政全般について質問をしました。

質問と答弁は、質問した議員が要約し、広報分科会委員が調製したものです。

町のホームページでは、動画の録画配信を行っていますので、そちらもぜひご覧ください。(URL <http://www.town.wakuya.miyagi.jp>)



一般質問

町政をただす

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針などについての考えを問い、報告や説明を求め、よりよい方向へ導くものです。

佐々木敏雄 議員 (13 ページ)

- 1 涌谷町国保病院の役割と機能の明確化及び病院と一体となった老人保健施設の増床について

稲葉 定 議員 (14 ページ)

- 1 防犯灯のLED化の推進について
- 2 簗岳公民館の民間団体運営による活性化について
- 3 簗岳白山小(旧簗岳中)の改修について

佐々木みさ子 議員 (15 ページ)

- 1 子育て支援の拡充は

只野 順 議員 (16 ページ)

- 1 市街地(9の2区、9の3区)周辺の整備について
- 2 学童保育の充実と施設の整備について

久 勉 議員 (17 ページ)

- 1 職員の処遇改善を図るべき
- 2 地域振興公社の施設経営状況は改善されているのか

杉浦 謙一 議員 (18 ページ)

- 1 放射能汚染廃棄物の全県一斉焼却についての態度は
- 2 町内小規模企業者への支援策は

門田 善則 議員 (19 ページ)

- 1 町立病院の赤字は、町民の負担になっていないか



佐々木敏雄 議員

一般質問

国保病院

病院の役割と機能の明確化を図れ

答 回復期や慢性期の役割と考える

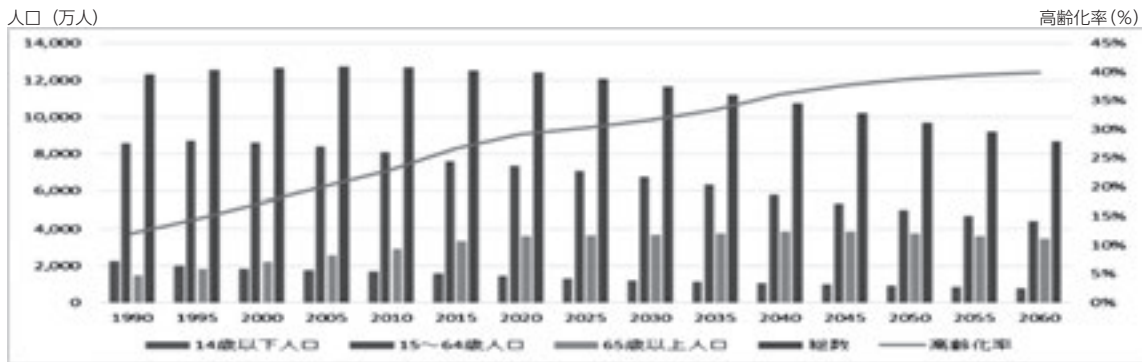
問

今後も医療や介護の需要が更に増加することが見込まれる。

通谷町国保病院の役割を、地域包括ケアシステムの構築を図るための病院とする時期と思う。大崎市民病院、石巻赤十字病院の患者を受け入れる病院機能であるべきで、そのために一般病床を回復期病床へ転換することが得策と考える。回復期の病床は、人員配置が今より少なくてよい。国保病院はオープン当初から地域医療や在宅医療を目指し、保健・医療・介護・福祉をトータル的に展開してきた。それを充実させるためにも、回復期病床への転換をしてはどうか。

町長

回復期や慢性期の患者を引き受け、在宅に戻すような治療やリハビリが国保病院の役割と考えている。



日本の人口推計 (2060年高齢化率40%)

出典：情報通信白書 28年版人口推計

75歳以上の人口がピークになるのは、今から約40年後の2055年頃である。宮城県地域医療構想の大崎・栗原区域の介護老人保健施設が不足している。平成27年度に介護施設を利用している人は約4割で、施設利用の希望があっても利用できない人もいる。今後、ますます一人暮らしや老々介護世帯が増え、不安な人や介護離職者も出てくる可

問

可能性もある。介護保健施設に入所した場合、高額な介護費用の還付や食費、居住費の軽減制度もある。病院と一体となった介護老人保健施設の増床が「安心な町」を目指すためにも必要と思うが、どう考えるか。

町長

老健の増床は考えていない。民間事業者の参入も期待し、超高齢社会を注視していく。

答

民間事業者の参入を期待する

老健施設

病院と一体となった介護老人保健施設の増床を図れ



需要が見込まれる介護老人保健施設



稲葉 定 議員

防犯灯

古い蛍光灯の防犯灯をLEDにせよ

一般質問

答 計画的に進めていきたい



早急に交換、新設を (猪岡)

問

防犯協会の設置している防犯灯は

経年劣化により暗く、柱も木柱を利用したものがあり、腐食などにより倒壊寸前のものである現状だ。危険防止を図り、電気料金の軽減にもつながるといふ観点から、LED防犯灯への器具交換を早期に進めてはどうか。

町長

現在、35%あまりの進捗率であるが、これまで同様に進めていきたい。

問

柱が倒壊した場合、誰が責任を負うのか。

総務課長

町が設置した防犯灯は町が責任を持つ。地域防犯協会支部が設置したものは、その団体が責任を持つことになると思うが、防犯協会の会長は町長であり、再度確認したい。

鏡岳白山小校舎

床の傾斜は子どもたちに影響はないのか

答

影響はないと判断した

問

これまで改修工事が進められてきたが、床の傾斜が気になる。将来的に平衡感覚などに問題が生じることはないのか。医学的見地からの検証はしないのか。十分すぎるほどの対応を望むが。

教育長

今後、子どもたちを注意深く見守っていく。

町長

身体的に影響を及ぼすことはないかと判断した。現時点では、これ以上の改修はない。



子どもたちが安心できる校舎に (鏡岳白山小)

これも質問しました

答 鏡岳公民館

民間団体運営による活性化を図れ
利用しやすい環境、施設運営を目指す



子育て

支援の拡充を図れ

答 子育て支援班に集約し、機能を強化させる

佐々木みさ子 議員

一般質問

問 「安心子育て支援プラン」は、子育て世代の求めている支援と合致している政策か。働きながら安心して子どもを育てることができるよう、今年度申請書を提出したお子さんが全て

町長 安心して子どもを産み、育てられる環境づくりが必要である。保護者の経済的負担の軽減を図る目的で、平成28年度新規事業として「乳児用紙おむつ等助成事業」を開始し、乳児一人につき2万円を助成している。平成29年4月からは「子ども医療費助成」を15歳から18歳までに拡大し、所得制限も撤廃する。また、婚活事業の取り組みを民間に委託し、効果のある事業にする。

問 施政方針で、子育て支援策として様々な施策を展開するとあるが、出生数の減少にはどう対応するのか。

町長 今予算編成時期でもあり、検討を進めていく。

問 子育てサークルの活動が地域の活性化にはとても重要である。サークルに対して十分な支援をすべきでは。

町長 町内全ての幼稚園で預かり保育を展開する。放課後児童クラブは現在は小学3年生までだが、平成29年度からは対象を拡大し、小学4年生までとし、預かり時間を30分延長して18時30分までとする。子育てと仕事の両立支援として、保育所持機児童数ゼロを目標に対応していく。



子育てサークルへの支援も、子育て政策の一環のはずだが（涌谷公民館でのコンサート）

市街地(9-2, 9-3区)周辺の整備をせよ



只野 順 議員

答 雨水排水事業を計画している

問

涌谷町の南の玄関口、公民館前の県道涌谷田尻線の拡幅と、水路や踏切の整備を行い、通行の面からの安全・安心はもとより、町の活性化のためにも計画を早めよ。

下築街道踏切の歩道拡幅は直接JRに地域住民の要望を伝え、通学・通勤時の安全確保を行え。また、拡幅の見直しは、



歩道もなく、狭くて危険 (下築街道踏切)

町長

県道の拡幅の要望を行い、水路の整備については、町単独の雨水排水事業を計画している。

また、JRの協力も必要であり、要望活動をしているが、実現に時間を要している。今後さらに、県へ要望し、JRと折衝を行っていく。

学童保育

充実を図り施設の整備をせよ

答 子ども子育て会議で検討する

問

放課後児童クラブは、来年度は小学4年生まで、将来は6年生まで行われるが、第一小学校学区では、八雲児童館に2クラスと、第一小学校に1クラスで行なわれている。6年生まで、学校施設を使い行うべきだ。

問

老朽化が進んでいる八雲児童館の建て替えの時期を明確に示せ。

町長

昭和46年に建設された木造建物であり、子どもたちの安心・安全面からも、財源の確保策や時期も含め子ども子育て会議で検討する。

町長

留守家庭の児童を放課後及び土曜日、長期休暇の際に預かり、遊びをとおして生活指導を行っている。来年度は4年生まで、順次6年生まで拡大していく。国の指導では、学校の空き教室の最大限利用をと通達があり、検討していく。





職員
の
処
遇

改善を図れ

答 目標数値をかかげ努力する

久 勉 議員

問 職員の処遇改善を図るべきであり、ラスパイレス指数の改善を。

町長 ラスパイレス指数の県内市町村での比較は、平成27年は91・9で1・1下回ったが、以前より改善された。

問 平成28年を見ると県平均94・6、当町は93・0と、依然として低い。せめて県平均にすべきでは。

総務課長 目標数値をかかげ努力する。

問 一年間の町の事業成果目標を町民にわかりやすく示し、さらに各担当課で目標、業務計画をきちんと立てれば、成果も計りやすく、個人の評価もしやすいと思うがどうか。



KHB大賞に輝く（2016 みやぎふるさとCM大賞）

総務課長 目標設定等が、まだ十分ではない。人事評価では勤勉手当のみ反映している。今後、昇任・昇格・昇給へも反映させ、効果的な人事管理を行うことにより、改善に努める。

振興公社

経営は改善されているのか

答 指導を強化していく

問 地域振興公社の施設経営状況は改善されているのか。

町長 地域振興公社の改善については、本年より経営状況について半期毎に理事会へ報告させている。

問 公社の理事会の資料を見ると、改善されているとは言えない。財務諸表の作りがおかしい。

上席副参事 財務諸表は改善する。税理士事務所と明日（12月8日）契約を結ぶ予定である。

問 前の議会の町長の答弁で、適正な管理のため指導や監督があるがどうか。

町長 再度確認しながら指導を強化していく。

問 前回の個別外部監査の件の質問や、議会の提言をどう受けとめているのか。（21Pに提言）

町長 現在顧問弁護士と相談中であり、決まり次第報告する。



※ラスパイレス指数
国家公務員を100として地方公務員の給与水準を示す指数。

全県一斉焼却についての態度は



杉浦謙一 議員

一般質問

問

11月3日の市町村長会議では、福島第一原発事故で生じた、県内にある80000ベクレル以下の放射能汚染廃棄物を一斉に焼却する提案をしている。

この廃棄物処理についての考えは。

町長

安全確認をするため試験焼却を行うことで、全市町村が県の方針で行ってほしいというものである。保管農家の負担軽減を早期に図る必要があることから、混焼による焼却処理で実施したい。

問

宮城県は12月下旬開催予定の市町村長会議に各市町村の回答を求めているが、今後の日程は。

町長

12月12日に地域住民説明会を行う。県のスケジュールは、12月下旬に再度市町村長会議で意向を確認し、来年2月以降から試験焼却が行われる予定である。6月以降に県や広域の調整が行われ、実際の焼却処理をする。



処理は町民の安全を最優先に（猪岡）

企業支援

町内小規模企業者への支援策は

答 さらに検証し、検討していく

問

小規模事業者は厳しい経営環境におかれている。住宅リフォーム助成金制度によって、工事経費の10%程度を補助することで、地域経済の活性化に力を尽くしては。

町長

住宅に関しては東日本大震災後、住宅の耐震診断および耐震改修に助成しており、その他、移住者に対する補助を行っている。

問

小規模企業振興基金本法に基づき、小規模企業の役割を重視した条例化の考えは。

町長

計画に基づき、遠田商工会や金融機関等の支援機関と連携を図っていく、条例制定については、必要性も含め検証していきたい。



商工会と連携し、企業支援を

※12月27日に行われた市町村長会議では、意見がまとまらず結論は先送りされています。



門田善則 議員

一般質問

病院経営

病院改革はどのように進めるのか

答 改革プランに基づき改革する

問 町立病院改革は、どのように進めるのか。

町長 新浦谷町町民医療福祉センター

国民健康保険病院改革プランに基づき改革していく。

問 公営企業法の全部適用でよいのか。

町長 病院経営については、今後、

現在の形態を継続する考えに変わりはない。

問 一般会計からの繰り出しは、今後も毎年度できるのか。

町長 国の繰り出し基準を基礎として、繰り出ししていく。

問 センター長は、病院の赤字をどのように考えているのか。

センター長 診療報酬の改定があり、当

病院は現在、不利な状況になっている。

問 経営者として責任は感じていないのか。

センター長 責任は感じている。私は、

管理者にこだわるものでもない。

問 今後の管理者をどのように考えるのか。

町長 現管理者の任期はあと2年残っているので、注視しながら考えていく。



町民のよりどころとなる病院になってほしい

議発・陳情

議員発議

人材確保のためにも議員の厚生年金制度加入の法整備を

地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書（賛成全員で可決）

意見書要約

昨年実施された統一地方選挙において、町村では無投票当選が増加するなど、住民の地方議会への関心の低下や地方議会議員のなり手不足が大きな問題となっている。

よって宮城県涌谷町議会は、国民の幅広い政治参加や地方議会における人材確保の観点から、地方議会議員の厚生年金制度加入のための法整備を早急に実現するよう強く要望する。

提出先

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、財務大臣、総務大臣、厚生労働大臣

議員発議

自律的な農業・農協改革となるよう、「農協改革に関する意見」に対し、慎重に対応せよ

農業者に寄り添った自律的な農業・農協改革を推進するための意見書（賛成多数で可決）

意見書要約

平成28年11月11日、国の規制改革会議・農業ワーキンググループは、「農協改革に関する意見」を取りまとめ公表した。

その内容は、
(1) 1年以内に全国農業協同組合連合会（以下「全農」という。）の農産物委託販売の廃止と全量買取販売へ転換すること。

(2) 1年以内に全農の購買事業を新組織に転換し、メーカーに関連部門を譲渡売却すること。

(3) 農林中央金庫への譲渡により信用事業を営む地域農業協同組合（以下「JA」という。）を三年後をめどに半減させることなどが示された。

本来、JA組織は、「農

業協同組合法の理念」に基づく農家組織で、協同組合組織の自主性が尊重されるべきである。

よって、涌谷町議会は、国においては、JA組織が自主・自立の協同組合として、組合員が運営権を持つ組合員主権の組織であり、組織としての経営判断は尊重されるべきであることを十分に踏まえ、地域農業及び地域経済の発展に資する自律的な農業・農協改革となるよう、「農協改革に関する意見」に対し、慎重に対応するよう強く要望する。

提出先

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、農林水産大臣、内閣府特命担当大臣、内閣官房長官

皆さんの請願・陳情

平成28年陳情第11号

「高額療養費制度」「後期高齢者の窓口負担」見直しの慎重審議と現行制度継続を求める意見書の採択を求める陳情書

陳情者

宮城県保険医協会
理事長 井上 博之

審査の結果

教育厚生常任委員会に付託し、審査することとなりました。

平成28年陳情第12号

涌谷町B&G海洋センターテニスコートを砂入り人工芝（オムニコート）化に関する要望書

陳情者

涌谷町ソフトテニス協会
会長 平 藤悦

審査の結果

教育厚生常任委員会に付託し、審査することとなりました。

平成28年陳情第13号

有害鳥獣（イノシシ）駆除対策に対する補助の増額及び広域連携の制度化を求める意見書採択を求める陳情書

陳情者

角田市議会
議長 柄目 孝治

審査の結果

配布となりました。

平成28年陳情第14号

農業者に寄り添った自律的な農業・農協改革を推し進めるための意見書の提出を求める陳情書

陳情者

みどりの農業協同組合
代表理事組合長
大坪 輝夫

審査の結果

意見書を可決したことにより、みなす採択となりました。

地域振興公社に関して個別外部監査を

議会から町長に対して提言書を提出！

提出までの経過

平成28年6月第2回会議において報告された、監査委員からの「公の施設の指定管理者監査結果報告書」及び平成28年8月24日付けで提出された、住民からの「涌谷町監査委員に涌谷町議会において個別外部監査の実施を請求することに関する要望書」を受け、平成28年9月会議において、後日「町長への提言書」を提出することとし、要望書については趣旨採択としました。

その後、提言書（案）について協議を重ね、平成28年11月8日に次のとおり涌谷町長あてに、提言書として提出を行いました。

提言

涌谷町長において個別外部監査契約に 基づく監査を求めることに対する提言書

議会としても責任痛感

(中略)

記

今後の行政執行のために

平成28年6月3日付け「公の施設の指定管理者監査結果報告書」が涌谷町監査委員から議会に提出され、指定管理者制度において、多くの問題点が指摘されました。議会としての責任を痛感しているところであります。

**議会からの請求では願意
満たせぬ**

この際、住民の直接請求による事務監査請求に及ぶ事なく町長により涌谷町地域振興公社に係る経理内容を明らかにし、また、これまでの指定管理者制度に対する理解をより深め、今後の行政執行並びに涌谷町地域振興公社の運営に大いに役立つため、次の事項について、個別外部監査契約に基づく監査を求めよう提言するものであります。

- 1 涌谷町健康文化複合温泉施設及びわくや万葉の里の経理及び運営について
- 2 涌谷町地域振興公社における指定管理料の算定根拠について
- 3 涌谷町における指定管理料の算定根拠について
- 4 指定管理料において、涌谷町と涌谷町地域振興公社との協議経過及びその結果について
- 5 RPFボイラー導入に際しての検討経過及び決定経過について

議会において監査委員に個別外部監査を請求し、実施された場合において、財務会計上の処置があった1年以内に限るとされる期間的制約は外れるものの、依然指定管理先である涌谷町地域振興公社に係る経理内容までの個別外部監査には及ばず、住民の願意を十分に満たすことが出来ません。

研修レポート



～よりよい町づくりのために～

議会運営委員会

(視察地: 栃木県那珂川町議会・学校法人「十文字学園」)

視察報告

総務産業建設常任委員会

8/23
8/24

視察事項

栃木県足利市

- ① 企業誘致活動の取り組み状況
- ② 中小企業等の起業及び経営支援策

新潟県三条市

- ① 水害に対する対応及び整備
- ② 水害サミットの取り組み

足利市の企業誘致についての取り組みは、明確な目標を掲げて基本戦略を練り、推進本部を立ち上げ、市長を本部長に全職員が営業マンとして事業を展開している。優遇制度も充実していて、企業側から見れば来たくないような企業誘致戦略であった。

三条市の水害対策についての取り組みは、平成16年に大規模な水害に遭ったことから、災害に

強いまちづくりを目指し、ハード、ソフト両面を整備している。自助、共助、公助の基本的役割を明確化し、市民との協力のもと、水害対策マニュアルを作成し実践している。平成23年には再び水害に見舞われたが、防災対策が功を奏し、最小限の被害で済んでいた。

また、平成17年に第1回水害サミットを開催し、その後毎年開催して水害対策の情報交換を行い、防災への提言など、率直な意見交換を行っている。



企業誘致へどう取り組むか (足利市役所)

議会運営委員会

10/21
10/22

視察事項

栃木県那珂川町議会

- ① 議員の資質及び政策立案能力の向上
- ② 先進事例の調査研究

学校法人「十文字学園」

(埼玉県新座市)

学園の教育状況を把握し、今後の交流事業に役立てる

那珂川町議会は議会改革の名のもとに、議会基本条例・議員政治倫理条例を制定施行しているが、アンケート結果や住民の意見を条例の内容に反映させている。そして、議員全員で議会基本条例・議員政治倫理条例を理解する努力を常に行っている。監視機能や政策提言など、議会のあるべき姿、議員のあるべき姿をうたっている条例に、忠実に取り組んでいるのがみてとれた。町が抱える

課題解決に向けた動き、政策提言を実施に至らしめる技法は、涌谷町議会にとつて大いに学ぶべきであるといえる。

十文字学園については、涌谷町の福祉介護や産業に、交流を通じた新しい情報や技術は不可欠であり、生き生きとした生徒の発表や活動内容を見るにつけ、継続した交流のためにも奨学制度を利用した生徒をぜひ送り出したいものである。今後、議会も、交流が実のある結果に発展できるよう努力していきたい。



議会活性化へ (那珂川町議会)

視察 先進地に学ぶ

総務産業建設常任委員会

(視察地：栃木県足利市・新潟県三条市)

教育厚生常任委員会

(視察地：広島県世羅町・公立みつぎ総合病院)

視察報告



地域の中核病院として (みつぎ総合病院)

教育厚生常任委員会

視察事項

広島県世羅町

- ① 子育て支援の取り組み
- ② 世羅町子ども・子育て支援事業計画の実施について
- ③ 各部署の連携について

公立みつぎ総合病院

(広島県尾道市)

基本理念「地域包括医療・ケアの実践と地域包括ケアシステムの構築及び住民のための病院づくり」について

9/27
9/28

世羅町の子育て支援施策である保護者の経済負担の軽減策は、当町の出生数の減少等を考えると、取り入れるべきと思われる。

また幼稚園、保育所、子ども園における一時預かり事業の充実と地域住民を取り込んだファミリー・サポート・センター事業は、当町においても今後検討すべきである。それぞれの事業を27年度の状況から課題・問題点をきちんと整理されている。

公立みつぎ総合病院の地域包括ケアシステムについては、組織が膨大にもかかわらず、部門ごとの連携、あるいは現場のスタッフが理念をきちんと理解され業務に携わっている。名誉院長の山口先生の強いリーダーシップの賜と思われた。

東大寺サミット 2016 in かまくら

10月29日、30日に神奈川県鎌倉市の鶴岡八幡宮などを会場に、東大寺サミットが開催され、教育厚生常任委員長が町長と共に参加しました。

東大寺サミットは、東大寺の造営や再建などで、歴史的に関係の深い市町村が集い、友好と連携を深めるとともに、郷土の歴史と文化遺産を保護または活用した魅力ある個性的な地域づくりを進めることを目的として発足しました。

所感

源頼朝についての講話や、「東大寺と鶴岡八幡宮の歴史的意義」と題した記念講演を聴講しました。東大寺大仏再建を国家プロジェクトと捉え、当時の人心までも巻き込むような手法など、かつて大仏建立の小説は読んだことがあるが、再建についての話は初めてであり、おおいに興味深く聴きました。

県北地方町議会議員研修会

10月14日に県北6町の町議会議員が一堂に会し、平成28年度県北地方町議会議員研修会が女川町で開催されました。

新潟県立大学国際地域学部准教授の田口一博氏を講師に迎え、「自治体議会の役割と議員の責務」といった演題で、議員のなり手問題、議員定数、議員報酬についての講演を聴講し、意見交換を行いました。



活発な意見交換 (女川温泉華夕美)

※地域包括ケアシステム

可能な限り住みなれた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される体制。

「涌剣館スポーツ少年団」

代表 (中澤 克巳・遠藤 和良)

発足は平成6年4月からですが、前身の涌谷警察署道場から数えると40年以上の歴史があり、これまでに多くの子どもたちが巣立っています。

涌剣館の先輩たちは、卒団しても時々道場に来たり、後輩に稽古や指導をしてくれます。また、私たち指導者も卒団した子どもたちと稽古を行うことが楽しみでもあり、プレッシャーでもあり、子どもたちの成長が感じられる至福の時です。

涌剣館は来るものは拒まずという方針を持っており、涌谷町外からも多くの剣士が稽古に参加しています。最近ではドイツの剣士も参加し、にぎやかな稽古風景になっています。

スポーツは日々の努力が実を結びます。剣道は暑い中防具をつけ、寒い中でも素足で稽古を行い、「我慢強い心の持ち主」になるよう、指導しています。

春には節分の豆まき、夏には花火大会・かき氷・スイカ割りなど楽しいイベントも多く取り入れ、大会で良く頑張った時には祝勝会を行い、子どもたち

には楽しさからもチームワークの大事さを学んでほしいと願って、活動を行っています。

剣道を学ぶ子どもたちは年々少なくなっていますが、今年は自前で小学生のチームが組めるようになり、中学生と共に、良い活動ができそうです。ぜひ、町内の皆さんも応援してください。

涌剣館の門はいつでも開放しています。興味があればご連絡お待ちしています。YouTubeやブログも御覧ください。
連絡先 43-2422(遠藤)



議会を傍聴

しませんか

次回の定例会は

3月上旬ごろ

開催予定です

詳しい日程と一般質問の内容は、後日配付の「定例会のご案内」でお知らせいたします。場所は役場西庁舎2階です。詳しくは、議会事務局にお問い合わせください。

☎43-2127

一般質問を動画配信しています。

当議会では、議員ごとの一般質問の内容を、涌谷町ホームページで動画配信しています。ぜひご覧ください。

<http://www.town.wakuya.miyagi.jp/>



編集するまん

わくや **だより**

早いもので年が明けて2月です。日差しが少し明るさを増しているように感じる今日この頃です。

11月6日の議会報告会では、各会場に来ていただき、議会、町に対しての意見、要望、提言と情報交換、意見交換ができました。今後の議会運営に生かしていきます。

今年も議会だよりを手にとっていただきますように、読みやすい紙面を作るよう心がけてまいりますので、町民の皆様のご協力をよろしく願います。

(佐々木みさ子)

発行人 涌谷町議会議長

遠藤 積雄

編集 広報広聴常任委員会広報分科会

分科会長 只野 順

副分科会長 竹中 弘光

委員 鈴木 英雅

委員 稲葉 みさ子

委員 佐々木 敏雄

委員 佐々木 敏雄